

○八管本部長の江口です。

○本日は、お忙しい中、定例懇談会にご参加頂きありがとうございます。

○先月27日開催の定例懇談会後の管内の状況ですが、海難については、12隻の船舶海難、京都府内は1隻、13人の人身海難、京都府内は4人、が発生しており、死者1名、行方不明者1名という状況でした。

このうち行方不明者事案は、19日に島根県隠岐の島町の北方約80海里の日韓漁業暫定水域内において、韓国刺網漁船から25歳のインドネシア国籍の乗組員が海中転落したもので、韓国側からの要請を受けて日韓合同で船艇・航空機により22日まで捜索しましたが残念ながら発見に至りませんでした。

また、トップシーズンに入っている釣り中の海難は2人で、いずれも福井県で発生した海中転落事案、うち1名の方は、脊髄を損傷する怪我を負っています。

なお、釣り海難には計上されておりませんが、夜間、釣り場を変えるため漁港内を車で移動中、岸壁先端に気づかず車両前部を海中転落させ、ハッチバックドアから車外脱出した事例、これも福井県で発生ですが、事故者は京都市在住の方です。こうした、一歩間違えば死亡事故に繋がりがねない事案も発生していますので、引き続き、組織を挙げて釣り関連の安全啓発に努めてまいります。

○先月の定例懇談会後には、釣り中の事故多発、あるいは、簡易救命具「あんしんや」関連の報道、また、最近では、海難救助をされた方々への舞鶴海上保安部からの感謝状贈呈に関する報道をありがとうございました。

広く報道して頂けることは、安全啓発上、非常に大きな力になります。引き続き、積極的な広報に努めてまいりますので宜しくお願いします。

○また、ここ1か月の管内の動きとして、人事異動により次長が着任しております。後ほどご挨拶申し上げます。

○本日の発表事項は、お手元の資料の5点です。
八管区では『コロナを理由に立ち止まらず、創意工夫して業務遂行を』をスーガンに取り組んでおりますが、発表事項のうち、1点目の「ブルーフェスタ2020」と、5点目の「灯台152周年記念」については、去年は、体験航海、施設公開等を主体として開催しましたが、今年度はコロナウイルス関連で、昨年同様の内容では開催が困難なことから、特設サイトの開設によるWeb開催としました。各部職員が知恵を絞って試行錯誤しながら新しい試みにトライしておりますので、ご期待下さい。

○コロナウイルス関連では、海保内でも感染者が発生しておりますが、当管区職員にはこれまで発生が無い状況です。引き続き、感染対策に留意しながらも、各種業務の積極展開に取り組んで参ります。

○私からは以上です。